

平成30年度第2回長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会発言内容

事務局長	<p>定刻となりましたので、ただいまから協議会を開催したいと思います。</p> <p>本日の議事に入ります前に、まず資料のご確認をお願いします。</p> <p>事前に送付いたしました資料から確認したいと思います。式次第1枚、資料1から3までを皆さんに事前にお配りさせていただいております。また、本日の配布資料といたしまして、資料4と配席図をお配りさせていただいております。皆さん、お手元にございますか。</p> <p>それでは、ただいまから「平成30年度第2回長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会」を開催いたします。</p> <p>会議に先立ちまして、本協議会の会長であります平川副町長が挨拶を申し上げます。</p>
【会長挨拶】	
事務局長	<p>続きまして、本日の会議の成立についてですが、欠席委員が8名ということで、本協議会設置規約第7条により、代理の出席を含めた過半数の出席があるということで、本日の協議会が成立するというをご報告いたします。</p> <p>それでは、次第に沿いまして進めていきたいと思いますが、これからの進行は、本協議会設置規約に基づき平川会長をお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは本日の協議に入ります前に、次第3の町内交通機関の利用状況について、資料1に基づきまして事務局から説明をお願いします。</p>
【町内交通機関の利用状況について（資料1）説明】	
会長	<p>ただいま、事務局から資料1についてご報告がありましたが確認事項、ご意見等ございますか。</p>
委員	<p>路線バスの経常欠損額に対しては、町からどのぐらい補填しているのか。</p>
事務局	<p>町から約400万円（2路線）を補助している。</p>
会長	<p>他にございませんか。無いようでしたら、協議に入りたいと思います。</p> <p>まず、報告第3号地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について、事務局から説明をお願いします。</p>
【報告第3号（資料2）説明】	
会長	<p>ただいま、事務局から報告がありましたが委員の皆さまから何かございませんか。</p>
委員	<p>きんぎょタクシーを1,500万円以内で運行するような目標があると思うが、町がきんぎょタクシーに対して財政負担してもらえるのはいつごろまで続くか。</p>
事務局	<p>将来的な財政のあり方は不明確な部分がありますが、きんぎょタクシーの利用者が年々増えているので、町民の交通手段の確保・維持に努めていく。</p>
委員	<p>今後もずっと続くようにしてもらいたいが、いつかは独立採算で運行できるようにすることも考えないといけないと思う。財政負担が見込める今のうちから検討していかなければならないのかなと考えている。</p>

会 長	<p>他にございませんか。無いようでしたら、次に移りたいと思います。</p> <p>続きまして、議案第4号に移ります。きんぎょタクシー運行に係る利用者アンケート調査について、事務局から説明をお願いします。</p>
【議案第4号（資料3） 説明】	
会 長	<p>ただいま、議案第4号きんぎょタクシー運行に係る利用者アンケート調査について事務局からご報告がありました。委員の皆さんから何かございませんか。</p>
委 員	<p>利用者の方に調査するのであれば、他の方にきんぎょタクシーを進めるとしたらこうしたほうがよいという意見を出してもらえると改善に繋がるのではないかと思う。</p>
事務局	<p>項目として検討させていただきたいと思います。</p>
委 員	<p>アンケート調査に、きんぎょタクシーを導入した経緯を入れたほうがよいのではないか。きんぎょタクシーを使うことを率先されてしまうと、タクシー会社の圧迫に繋がってしまう。</p>
事務局	<p>タイトルを、町の公共交通について等に変更し、日頃の公共交通の利用状況を聞く中で、きんぎょタクシーを改善できればと思う。</p>
委 員	<p>アンケート調査の対象はどの程度か。</p>
事務局	<p>当初は利用者に対してと考えていたが、全体的に調査したいと思う。1,000人程度を対象としたい。</p>
委 員	<p>調査期間はどのぐらいか。</p>
事務局	<p>4月に調査・集計を行い、平成31年度の第1回の会議で結果を示したいと思う。</p>
会 長	<p>他にございませんか。無いようでしたら、議案第5号に移ります。きんぎょタクシー乗降場所（ドリームの湯）の見直しについて、事務局から説明をお願いします。</p>
【議案第5号（資料4） 説明】	
会 長	<p>ただいま、きんぎょタクシー乗降場所（ドリームの湯）の見直しについて、事務局より説明がございました。</p> <p>この件に関しまして、委員の皆さんから確認事項、質問等ございませんでしょうか。</p>
委 員	<p>町外の特設乗降場所については、慎重に検討すべき事項となるが、今回のケースはやむを得ないと思っている。タクシー事業者、荒尾市、施設管理者と十分に協議を行うようお願いしたい。</p>
会 長	<p>他にございませんでしょうか。無いようでしたら拍手をもってご承認をいただいてもよろしいでしょうか。</p>
【拍手多数、承認】	
会 長	<p>ありがとうございます。</p> <p>協議は以上をもって終了しますが、次第5のその他について、委員の皆さんから何かございませんでしょうか。</p>

委員	<p>お断りするケースがあるというのが気になっている。他の乗合タクシーでお断りすることはあんまりない。なぜかという、タクシー会社のタクシーを使ったり、補助車両などがあるので、お客さんが利用したいと思っているのに、断っているというのが引っかかっている。ここを何とかしないといけないと思っているので、タクシー事業者等と相談しながら減らすようにした方がいいのではないかと考えている。</p>
委員	<p>お断りしたときは、そのときだけ普通のタクシーで運行するのが手っ取り早いと思う。利用者は、きんぎょタクシーの料金で利用して、タクシー会社は正規の料金を収入として取って、どこかが差額を補填するというのを以前提案していたがその後どうなったか。</p>
委員	<p>最近のこの協議会での内容が、きんぎょタクシーの利用者増に向けた取組みについての話が多い。きんぎょタクシーが増えると路線バス等は減ってくる。そうすると町がバス会社に払う補助額が増え、最終的には路線バスの便数の見直しに繋がってしまう。全体的な利用者を増やす方法がないと偏ってしまうことになるので心配している。</p>
事務局	<p>公共交通は総合的に成り立っているものと考えている。一番大事にしないといけないのは、利用される方の意見であると思っている。町民の方の意見・要望で一番多いのはきんぎょタクシーの利用についてであるので、それに対しての対応を考えていかざるを得ない状況というのはご理解いただきたいと思う。しかしながら、総合的に偏ることが無いように、運輸局からも指導があるのでそこも含めて検討したい。</p>
会長	<p>それでは、以上を持ちまして本日の協議を終了させていただきます。</p>
事務局長	<p>これを持ちまして、平成30年度第2回長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。</p>